スポーツ協会だより

Nagano Adapted Sports Association

2020.3
vol.44号

記事

○令和元年度障がい者スポーツ指導員研修会
○オリンピック聖火ランナー発表
○ウィンターキャンプの様子
○第16回長野車いすマラソン大会
○令和２年度行事予定
○デフリンピック出場中村晃大選手表敬訪問
○賛助会員の皆さま

公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会

令和元年度　長野県障がい者スポーツ指導員研修会

令和２年２月９日（日）上伊那郡宮田村　農業者トレーニングセンターにて、長野県障がい者スポーツ指導者協議会主催のもと「令和元年度長野県障がい者スポーツ指導員研修会」が行われました。

今年は長野県障害者フライングディスク協会様を講師としてお招きし、フライングディスク講習会が行われました。

約30名の参加者はフライングディスクの起源や競技種目、特性を学んだ後、実技を行いました。実技では、３グループにわかれてディスクの投げ方や審判の仕方も教わり、より細かな指導を受け充実した研修の時間となりました。

フライングディスクは全国障害者スポーツ大会の実施種目であり、長野県障がい者スポーツ大会でも出場選手が一番多く、普及が広がっている競技のひとつです。また、2027年全国障がい者スポーツ大会の長野県開催が予定されており、今後もフライングディスク競技に興味を持つ人が増え、更に発展していくことを願っています。

TOKYO2020オリンピック
聖火（せいか）ランナー発表（はっぴょう）

令和２年１月29日（水）に東京オリンピック聖火ランナーの第２弾が発表されました。
当協会から副理事長の奥原　明男氏が選出され、４月３日（金）に松本市を走ります！

奥原副理事長
長野車椅子バスケットボール協会　会長

　16歳の時にバイク事故で車いす生活となるが、車椅子バスケットボールに出会い努力が実を結び、日本代表選手となる。車椅子バスケットボールに出会って42年、その間夏季パラリンピックでは車椅子バスケットボール選手で３回、コーチで２回、長野冬季パラリンピックでも選手を経験している。

　1996年アトランタパラリンピックでは車椅子バスケットボール日本代表の主将を務めた。また2008年北京パラリンピックでは車椅子バスケットボール男子ヘッドコーチとして７位入賞を果たした。

　奥原氏の活躍は車椅子バスケットボールに留まらず、1998年の長野冬季パラリンピックではアイススレッジスピードレースで銀・銅メダルを獲得している。現在も車椅子バスケットボールの社会人チーム長野ＷＢＣで現役選手として活躍し続けている。

●聖火ランナーに選ばれた今の思いを教えてください

　光栄に思いますとともにとても嬉しいです。

　世界のアスリートが世界一を目指して戦うオリンピック、パラリンピック。スポーツの素晴らしさを感じるとともに、選手達を全力で応援したいと思います。

　また、オリンピック、パラリンピックを通じ人間の尊厳と理解に繋がってほしいと思います。

　パラリンピックの選手、コーチを経験させてもらったうえに、オリンピックの聖火ランナーにも選んでもらったことに感謝しています。

●注目しているパラリンピック競技はありますか？

　パラの競技は22種目。実際見ることによって伝わってくるものが沢山あります。アスリートの真剣に打ち込む姿勢、鼓動を感じることで人生変わるかも知れません。

　私もまだ実際見たことがない競技も沢山ありますが、いまから見るのが楽しみです。

　世界のアスリートや関係者が大勢日本にきます。私たちはどのような気持ちで皆さんを迎え入れたらいいのか考えなくてはなりません。

　長野県では４月２日（木）・３日（金）の２日間で14市町村を聖火が巡ります。

４月２日（木）

軽井沢町、佐久市、山ノ内町、上田市、野沢温泉村、白馬村、長野市

４月３日（金）

飯田市、南木曽町、伊那市、諏訪市、大町市、安曇野市、松本市

　オリンピアン・パラリンピアンをはじめ、地域で頑張る方々が聖火ランナーとして皆さんの街を駆け抜けます。

　沿道に出て聖火リレーを観覧し東京オリンピック・パラリンピックに参加しましょう！

ウィンターキャンプ

ウィンターキャンプは、長野県内に住む18歳以下（高校３年生まで）の子ども達がスキーを通して自然に親しみ、スポーツを楽しむ機会としてスキーの基本動作の技術を習得するとともに、家族で自然との一体感を味わうこと、自分の目標を立て自分のペースで楽しみ、練習していく過程で自信をつけ満足感や達成感を得ることや、家族同士のネットワーク作りの機会を提供することを目的として開催しています。

令和２年２月22日（土）・23日（日）車山高原SKYPARKスキー場

今年でウィンターキャンプの開催も11回目となりました！

ながの知的障がい児者生活サポート協会様のご協賛と、長野県理学療法士会・長野県作業療法士会・長野県障がい者スポーツ指導者協議会・スポーツボランティアの皆様のご協力のもと茅野市車山高原SKYPARKスキー場にて開催しました。

参加者は県内の障がいのある18歳以下の子どもとその家族が14組集まりました。家族とスタッフあわせて56名で、スキー・バイスキー・チェアスキーの体験教室を行いました。

１日目は午後から天気が崩れ、雪と風が強くなったため予定よりも早くホテルへの移動となりました。体験終了後は、車山高原スカイパークホテルに宿泊しました。温かいお風呂に美味しい夕食でスキーの疲れも癒され参加者・スタッフみんな大満足です！豊富な種類の食事とデザートについつい食べ過ぎてしますが、参加者・スタッフの交流を深めながら夕食を楽しみました。夕食後はスポーツクリニックを行い参加者からの相談を受ける時間が設けられました。

２日目は風が強く吹いていましたが晴天に恵まれ、参加者はスタッフとともに元気よく滑りだしていきました。参加者のみんなも２日目とあって、少し慣れてきた様子です。それぞれのペースでスタッフに教えてもらいながら楽しそうに滑降する姿が見られました。バイスキーのメンバーもスキーならではのスピード感を感じて、それぞれのグループで時間いっぱい体験することができました。

今年もたくさんの笑顔に出会うことができ、２日間を終える事ができました。参加してくださった皆さん、協力してくださった皆さん、ありがとうございました。

ウィンターキャンプ 感想（かんそう）

今回、初めての参加でしたがとても楽しむことができました。親がスキーを滑れないので子供に教えることができなかったので、こういう場があることありがたかったです。おかげで、二人ともスキーが好きになったので、毎年参加させていただければと思っています。ありがとうございました。

子供２人ともリフトに乗って滑れるようになるとは思っていませんでした。ヤダヤダ言う子供を上手に指導して頂き、すっかりスキーが好きになったようです。

毎回食事に工夫をして頂けていることにとてもありがたく思っております。また、スタッフの方々がとても良くして下さりありがたく感じております。

子供たちの成長がみられる。皆、ニコニコ顔がうれしい。

参加者さんの成長や上達も見ることができ楽しみです。もっと多くの方にもこのイベントの存在を知っていただき、新規の方にも気軽に参加していただければと思います。

今回２回目の参加でしたが、何日も前から「あと何日寝たらスキー？」と本人は楽しみにしていました。昨年同様バイスキー体験はとても楽しかったようでしたし、宿泊したことに対しても楽しかったようで、学校の先生にも報告していた様です。

ごはん、お風呂ともに本人家族とても満足です

2020年度(ねんど) 長野県(ながのけん)障(しょう)がい者(しゃ)スポーツ協会(きょうかい)事業日程(じぎょうにってい)

期　　日	事　　業　　内　　容	会　　　　　場	備　考
４月18日（土）	第16回長野車いすマラソン大会開会式	長野市　長野県庁講堂	
４月19日（日）	第16回長野車いすマラソン大会	長野市　長野日赤交差点前～ 長野オリンピックスタジアム前	
５月16日（土）	障がい者スポーツ指導者協議会総会	長野市　ホテル相鉄フレッサイン	
５月23日（土）～ 24日（日）	第20回全国障害者スポーツ大会 派遣候補選手記録会（１泊２日）	長野市　長野県障がい者福祉センター他	
６月10日（水）	長野県障がい者スポーツ協会理事会	長野市　長野県障がい者福祉センター	
〃	長野県障がい者スポーツ協会表彰 （2019年度）	〃	
〃	障がい者スポーツ普及強化委員会	〃	
６月25日（木）	長野県障がい者スポーツ協会評議員会	〃	
〃	パラアスリート育成支援事業指定証交付式	〃	
７月４日(土)･５日(日) 25日（土）･26日（日）	長野県障がい者スポーツ指導員養成研修会	南信地区 （宮田村農業者トレーニングセンター）	
７月中～下旬	長野県障がい者スポーツ協会理事会	長野市　長野県障がい者福祉センター	
８月上旬	キッズ支援事業 わくわくスポーツ体験教室	北信地区	
８月下旬	第20回長野県障がい者スポーツ大会運営会議	松本市　長野県松本合同庁舎	
〃	長野車いすマラソン大会実行委員会	長野市　長野県障がい者福祉センター	
８月25日（火）～ ９月６日（日）	東京パラリンピック	東京都	
９月13日（日）	第20回長野県障がい者スポーツ大会	松本市　松本平広域公園他	前日準備
10月３日（土）～ ４日（日）	第20回全国障害者スポーツ大会選手強化合宿、打合せ会議（個人競技）（１泊２日）	長野市　長野県障がい者福祉センター	
10月22日（木）～ 27日（火）	第20回全国障害者スポーツ大会 （大会期日　10/24～26）	鹿児島県　鹿児島市他	
１月下旬	第21回全国障害者スポーツ大会派遣候補選手選考会議	長野市　長野県障がい者福祉センター	
２月上旬	第42回長野県障がい者スキー大会	長野市近隣スキー場	前日準備 体験教室
２月上・中旬	チアダンス教室・発表会	長野市　長野県障がい者福祉センター ホワイトリング	
２月20日（土）～ 21日（日）	キッズ支援事業　ウインターキャンプ	茅野市　車山高原スキー場	１泊２日
３月18日（木）	長野県障がい者スポーツ協会理事会・評議員会	長野市　長野県障がい者福祉センター	
〃	長野県障がい者スポーツ協会表彰	〃	
〃	長野車いすマラソン大会実行委員会	〃	

※ 信濃グランセローズ訪問野球教室 年数回実施

第16回長野車いすマラソン大会

令和２年４月19日（日）、第16回長野車いすマラソン大会が第21回長野マラソン大会と同日開催・同時刻スタートで行われます。全国から車いすマラソンランナーが集い「レーサー」と呼ばれる競技用の車いすで、最高時速40㎞のスピードで駆け抜けます。

当日はぜひコースで一緒に応援し、大会を盛り上げましょう！

アスリート講演開催者募集

第16回長野車いすマラソン大会に出場する県内の選手が、学校・企業に出向き講演します。

講演会では競技用車いすの試乗も行います。

期間：令和２年６月30日（火）まで

フォトコンテストを開催します

長野車いすマラソンに関するもの（選手・ボランティアの写真、市民の応援風景、選手との交流風景など）を作品テーマとしたフォトコンテストを開催します。入賞・入選作品には、賞状と記念品を贈ります。

応募期間：令和２年４月１日（水）から
４月30日（木）必着

大会オフィシャルピンバッジ＆エコバックを販売しています

第16回大会はオフィシャルピンバッジと大会記念ピンバッジの2個セットをケース入りで限定100個販売しています。

六角形の模様に多彩な桜を散りばめ、青と白は、長野の空と山の残雪をイメージした和のデザインとなっています。売り上げは、全て長野車いすマラソン大会の運営にあてられます。

【お問い合わせ先】　長野車いすマラソン大会事務局
〒381－0008　長野県長野市下駒沢586（公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会内）
TEL：026-295-3661　FAX：026-295-3662　E-mail：nkm@nsad.or.jp
https://www.nsad.or.jp/nkm

デフリンピック日本代表
中村晃大選手　表敬訪問を行いました

大会を終えた中村選手からのコメント

12月４日～22日までイタリア　ヴァルテッリーナにて開催されました「第19回冬季デフリンピック」アルペンスキー日本代表として参加してきました。

大会結果は、ＤＨ10位、ＳＧ９位、ＳＣ、ＧＳ、ＳＬ８位入賞

本来でしたら2019年２～３月に行われるはずが、直前まで開催国が決まらず、12月開催。国内外に十分な積雪がない状態でしたが、限られた時間の中、１本１本集中して追い込んできました。

会場は日本にはない雪質、うねり（地形）で難しいコースでしたが、数年ぶりぶっつけ本番のスピード系（ＤＨ～ＳＣ）で、得意とする技術系（ＧＳ、ＳＬ）に弾みをつけることができました。

後半の技術系では一気に気温上昇となりコースが荒れる中、気持ちで負けないよう滑りましたが、両種目ともに２本目で転倒してしまい、８位入賞が精一杯でした。

前回大会のＳＬ最高位４位を超すメダル獲得を目標にしていたのですが、自分の実力不足でメダルで恩返しすることができず悔しい思いです。しかし、他国に比べて滑走量が少ない中でここまでの成績を残すことができたことは応援してくださった方々のおかげです。今大会に向けて大きなご声援ありがとうございました。

温かいご支援ありがとうございます。

令和元年11月22日～令和２年３月11日にご加入していただいた皆様

敬称略50音順（会員名公表可の方のみ掲載しています）

賛助会員（個人）

石川遼一郎	北原　武夫	船﨑　哲也	宮腰　憲幸
内村　孝英	田辺いく子	古田　芙士	山岸　　功
太田　洋一	仲俣　晴雄	増尾　和久	山田　秀光
川口　敏嗣	成竹　精一	松林　正幸	横林　和俊

賛助会員（団体）

一般社団法人上田市医師会	トヨタカローラ南信株式会社
エフビー介護サービス株式会社	日本労働組合総連合会長野県連合会
株式会社杏花印刷	フロアバレーボール審判協会
株式会社日本旅行　長野支店	ホテルＪＡＬシティ長野

ご協力いただきありがとうございます
※敬称は省略させていただきます（会員名公表可の方のみ掲載しています）

次の企業・団体の皆様から、2019年度障がい者スポーツの推進のために、ご寄付をいただきました。

セイコーエプソン株式会社　様
（一社）生命保険協会長野県協会　様
株式会社矢花　様
株式会社サンジュニア　様

皆様からいただいた会費及び寄付金は、当協会が行う障がい者スポーツの普及・振興のための事業に活用させていただいております。引き続き変わらぬご支援をお願い申し上げます。

協会では会員を募集しています。障がい者スポーツにご理解とご協力をお願い致します。

賛助会員　個人　3,000円　　賛助会員　団体　10,000円

※当協会に対する賛助会費は、個人、法人それぞれに税法上の優遇措置が適用されます。

Nagano Adapted Sports Association
公益財団法人　長野県障がい者スポーツ協会
〒381-0008　長野市大字下駒沢586　TEL：026-295-3661 FAX：026-295-3662
E-mail: info@nsad.or.jp　URL:https://www.nsad.or.jp/